

あじさいプラン 2017

(平成 29 年度千種区区政運営方針)

取組結果



千種区役所

あじさいプラン2017取組結果について

1 事業数

58事業

2 評価基準

4段階による自己評価（区独自基準）

A	目標を上回る成果があった
B	ほぼ目標どおり
C	目標を下回った
D	未実施

3 評価結果

		A	B	C	D	計
重点推進施策1 地域で支えあう		4	24	4	0	32
	1-I 安全で安心して	3	7	3	0	13
	1-II 誰もがいききと	1	17	1	0	19
重点推進施策2 魅力を活かした		1	12	3	0	16
	2-I 誰もが愛着をもてる	0	7	3	0	10
	2-II 快適で環境にやさしい	1	5	0	0	6
重点推進施策3 信頼される区役所		0	10	0	0	10
	3-I 区民サービスの向上	0	4	0	0	4
	3-II 情報共有・区民ニーズ	0	6	0	0	6
計		5	46	7	0	58

あじさいプラン2017（平成29年度千種区区政運営方針）取組結果

<評価について>

- A…目標を上回る成果があった
- B…ほぼ目標とおり
- C…目標を下回った
- D…未実施

重点推進施策1 地域で支えあうまちづくり

1-I 安全で安心して暮らせるまち

① 地域ぐるみで防災力を高めます

取り組み名	取り組み結果	評価
(1) 大規模地震への備え 目標：全15学区で実施	① 避難所開設・運営訓練を実施します ・防災訓練等にあわせて、12学区及び3町内会で実施。 ・指定避難所開設時の職員派遣に備え、千種区指定動員職員に研修を実施。	B
	② 出張！家庭の防災教室を実施します ・学区や町内会、事業所などで計148回実施し、 <u>約16,700人が参加。(昨年度13,003人)</u>	A
(2) 防災訓練 目標：全15学区で実施	・9月に、千種区総合防災訓練を富士見台小学校で実施したのをはじめ、12学区及び3町内会で地域住民との協働により防災訓練を実施し、延べ2,380人が参加。	B
(3) 助け合いの仕組みづくり	・避難行動要支援者に係る個人情報の保護に関する協定の締結については、平成30年3月末で9学区及び1町内会で、 <u>一年前の状況と変化なし。</u> ・見付学区においては、個別支援計画を策定。	C
(4) 防災リーダーの育成	・全15学区中7学区で、災害対策委員の役割、避難所運営等についての講義等を通じて防災リーダー278人を育成。	C
(5) ちくさ子ども防災キャンプ 【千種区独自】	・平成29年10月21日～22日に、高見小学校で実施。(小学4年生～6年生と保護者35組)段ボールを使用した避難所でのプライベート空間づくりなど、実践的な宿泊体験を実施。	B
(6) 救命講習 目標：受講者数200人	・応急手当についての知識、技術を広く区民に普及するため、消防職員及び応急手当普及員の資格を持つ消防団員により、救命講習(入門コース5回、普通救命講習6回、一般救急講習12回、 <u>受講者574人(昨年度388人)</u>)を実施。	A
(7) 家具の固定ができるボランティアの養成及び派遣 【新規】	・家具固定が自らできない市民に対する支援のため、避難行動要支援者のいる世帯に家具固定を実施するボランティアを養成。 ・養成だけにとどまらず前倒して、 <u>研修修了者を随時依頼世帯に派遣し、施工を実施。(研修修了者数13名、施工世帯10件)</u>	A

② 交通安全や防犯活動への取り組みを推進します

取り組み名	取り組み結果	評価
<p>(1) 交通安全啓発活動の推進 目標：全15学区で実施 ① 高齢者を対象とした交通安全講話の実施 ② 交通事故多発地域における交通安全啓発活動の実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園・保育園（12園）、小学校（15校）、高齢者（10学区）で交通安全教室を実施し、高見学区では試行的に「いきいき運転講座」を開催。 ・菊里高校で自転車安全利用、損害賠償保険加入の啓発を実施。 ・名古屋大学で自転車の安全利用、飲酒運転根絶、シートベルト着用徹底の啓発を実施。 ・春、夏、秋、年末の市民運動期間に、自動車学校、商業施設、交差点などで啓発活動を実施するとともに、広報車による広報活動を実施。 ・年末に、日泰寺で子どもたちが楽しみながら交通安全について学べるイベント「交通安全フェアin千種」を初めて実施。 ・9月19日に、交通安全総決起大会を開催。 	B
<p>(2) 地域コミュニティの活性化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市外転入者の転入届受付時に、市民課窓口で町内会・自治会加入促進リーフレット、お問い合わせハガキ付チラシを配布。（取り次ぎ9件） ・広報なごやで、町内会・自治会の活動を紹介し、加入を呼びかける、自治会加入お問い合わせポストを区役所内に設置。 ・町内会・自治会への加入促進及び地域コミュニティの活性化を図ることをテーマとして、町内会長・自治会長等を対象に、講演とワークショップを実施。（参加者38名） 	B
<p>(3) 防犯活動の推進 目標：全15学区で実施 ① 学区と協働した防犯キャンペーン ② 高齢者向け防犯講話等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者を対象とした特殊詐欺被害防止講話を20回実施し、特殊詐欺被害件数は20件だった。（前年21件） ・学区や警察等と協働のキャンペーンを30回実施。 ・青色回転灯装備車による青色防犯パトロールを25回実施。 	B

③ 子どもや高齢者を区民全体で見守ります

取り組み名	取り組み結果	評価
<p>(1) こあらっち見守り大作戦の推進 【千種区独自】 目標：協力民間事業者等1,500件以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新たに作成した「還付金詐欺に注意」のぼり及びポスターを区内郵便局（23局）、調剤薬局（70箇所）に配付。 ・防犯カメラ設置団体（17団体）にこあらっち「みてるよステッカー」を配付したが、<u>目標とした協力民間事業者等1,500件には到達しなかった。</u> ・こあらっちを使用した標語入りのシールを啓発品に貼り、事業のPRを実施。 	C
<p>(2) 千種区子ども安心週間 【千種区独自】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・夏と冬に、千種区子ども安心週間（各2週間）を実施し、7月に星ヶ丘三越でキャンペーン（参加者約60人）、12月に冬の青少年育成区民大会を講堂で開催。（参加者約300人） ・こあらっちぬり絵と啓発用ポスターを募集し、応募作品（ぬり絵260点、ポスター61点）をあじさいひろばで展示。 ・小学校1、2年生（2,711人）に、防犯ドリルを配布。 ・子どもいけばな体験教室（参加者24人）を通じた啓発を実施。 ・広報車によるパトロール活動（計10回）、及び夜間等パトロール（計4回）に参加。 	B

1-Ⅱ 誰もがいきいきと健康で安心して暮らせるまち

① 高齢者の安心してはつらつとした生活を応援します

取り組み名	取り組み結果	評価
(1) 高齢者の健康支援【拡充】	<ul style="list-style-type: none"> 一般高齢者を対象に介護予防普及啓発事業であるいきいき教室（拠点型）（22回、参加者延べ746人）を実施。 新たに男性クッキングを開催（3回、参加者延べ42人） いきいき教室（出張型）や地域サロン活動等支援事業では、地域における住民主体の介護予防活動を育成・支援。（106回、参加者延べ1,658人） 	B
(2) 高齢者のいきいき活動応援	<ul style="list-style-type: none"> 各種スポーツ大会（4回、参加者延べ492人）を実施。 10月に作品展（来場者450人）や1月に健康講演会（参加者100人）、2月に演芸大会（参加者350人）を実施するなど、年間を通じて千種区老人クラブ連合会活動を支援。 	B
(3) 高齢者の見守り活動支援	<ul style="list-style-type: none"> 12月に、千種区高齢者見守りネットワーク連絡協議会を開催。 3月に、一人暮らし世帯を中心にこあらっち安心シートを配布。 	B
(4) なごやか収集	<ul style="list-style-type: none"> ごみや資源を所定の排出場所まで持ち出すことが困難な、一定の要件を満たした高齢者や障害のある方を対象に、玄関先で収集することにより排出を支援。（排出支援世帯328世帯） 	B
(5) 認知症の人とその家族を地域で支えるまちづくり	<p>① 市民講座や市民シンポジウムの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症地域連携の会と連携して、市民講座（毎月1回、参加者延べ1,350人）、専門職研修会（毎月1回、参加者延べ357人）、及び11月に市民シンポジウム（参加者180人）を実施。 5月に<u>出前回想法を上野小（参加者20人）</u>を実施するとともに、2月に<u>愛知淑徳大学との共催で認知症教室を内山小学校及び春岡小学校（参加者延べ39人）</u>で実施。 	A
	<p>② 認知症サポーターの育成</p> <ul style="list-style-type: none"> いきいき支援センターと連携して、認知症サポーター養成講座（38回、参加者延べ805人）を開催。 10月の区民まつりで、はいかい高齢者おかえり支援模擬訓練を実施。 	B

② 障害のある方の自立と社会参加を応援します

取り組み名	取り組み結果	評価
(1) 障害や障害のある方への理解の促進	<ul style="list-style-type: none"> 毎月、障害者自立支援協議会の定例会、専門部会を開催。 2月に、障害に関する啓発映画会を開催。（参加者約130人） 	B
(2) 障害者虐待相談センターなど関係機関との連携	<ul style="list-style-type: none"> 障害者虐待の防止や障害者差別の解消に向けて、虐待相談センター（228件）や差別相談センター（41件）、区役所（4件）で相談受付を実施。 	B
(3) 授産製品の販売促進	<ul style="list-style-type: none"> あじさいひろばにて、授産製品の常設展示やお弁当、パンの販売を実施。 3月に、あじさいひろばで授産製品の特別販売を実施。 庄内緑地公園でのイベントに出店して、授産製品の展示販売を実施。 	B

③ 子育て家庭を応援します

取り組み名	取り組み結果	評価
(1) エンゼル訪問（赤ちゃん訪問） 【千種区から全市展開】	・生後3か月から6か月の第一子の赤ちゃんのいる家庭に加え、市外転入した生後6か月から1歳未満の第一子の赤ちゃんのいる家庭に対しても独自に訪問を実施。（749件中719件（うち転入者49件中48件）訪問、訪問率96.0%）	B
(2) 子育て家庭の交流支援	① 子育てサロン ・学区主催の子育てサロンが全15学区で開催。 ・子育てネットワークちくさによる支援（4学区）、区独自の補助金の交付（7団体）を実施。	B
	② 子育て広場 ・子育てネットワークちくさと連携して、子育て広場を1回（参加者239人）、ミニ子育て広場を7回（参加者計1,203人）開催し、子育て家庭の交流の場を提供。	B
	③ 転入者のつどい ～こあらっち広場～ ・市内転入と市外転入者ではニーズが異なるため、参加対象者を市外転入者に限定して年4回、区内の子育てに関する情報提供及び転入者同士の交流会（参加者延べ81組168人）を実施。	B
(3) ふれあい思春期セミナー	・民生委員・児童委員など地域の役員や、子育て中の親子との協働で、小学校（9校、参加者延べ559人）で講話、お産劇、体験学習（乳幼児とのふれあい体験、妊婦・子宮体験）等を実施。	B
(4) 児童虐待の防止 【拡充】	・児童虐待防止推進月間の5月と11月を中心に、オレンジリボン着用推進などの広報、啓発活動を実施。 ・子育て講習会については、一部を連続講座として拡充を図った。 ・8月になごやこどもサポート千種区代表者会議を開催し、虐待防止施策の共有、事例検討、講習等を実施	B

④ 地域における健康づくりを応援します

取り組み名	取り組み結果	評価
(1) 高齢者健幸チャレンジ大作戦 【新規】	・6月～2月末の間、65歳以上の高齢者を対象に、ポイント制度を活用し、特定健診・保健所事業への参加と自己目標の実行により記念品を贈呈する事業を実施。（参加カード配布数1,000人超、 <u>50ポイント達成者延べ102人</u> ）	C
(2) 歯の健康づくりの推進	・幼稚園、保育園でフッ化物洗口（7園）を実施し、歯の健康づくりを推進。 ・11月に8020達成者（190人）及び、歯と口の健康週間ポスター優秀作品出品者（7人）を表彰。	B
(3) 健康づくり活動の推進 【拡充】	・ロコモ予防教室を保健所、コミセンなど（1コース2日を16回、参加者延べ333人）で開催。 ・新たに第1子の乳児を持つ母親を対象に、ママロコモ予防教室を開催（1コース2日を8回、参加者延べ126人） ・区民まつりや店舗で出張健康相談（参加者延べ189人）を実施。	B
(4) 出張がん検診	・検診車による乳がんの検診を、各地域（6回、受診者延べ188人）で実施。	B

重点推進施策2 千種区の魅力を活かしたまちづくり

2-I 誰もが愛着をもてるまち

① 歴史や自然と触れ合うまちづくりをすすめます

取り組み名	取り組み結果	評価
(1) 千種まちかど発掘事業	<ul style="list-style-type: none"> 11月に開催した「城山の紅葉を楽しむ～まちの魅力を見つけよう～」と題したイベントの中で、城山八幡宮・相応寺にて紅葉の名所めぐり（参加者46人）と、住職による講話「釈迦涅槃図特別拝観とお話」及び講師による講演会「近代名古屋が育てた『聖なる』文化のまち、城山・覚王山の歴史」（参加者103人）を実施。また、同日揚輝荘にてコンサート（参加者75人）とアート展示（椋山女学園大学アート展示とワークショップ）を開催。 スマートフォンアプリを活用したまちあるき企画「ロケ地めぐりin千種」を実施。（参加者34人） 	B
(2) 自然観察会 目標：年2回開催	<ul style="list-style-type: none"> 4月と11月に、茶屋ヶ坂公園、千種公園等で自然観察会（参加者延べ36人）を実施し、区内の自然環境を活かし、生物多様性への理解を深めていただく機会を提供。 	B
(3) アジサイいっぱい運動 目標：植栽300株以上 【千種区独自】	<ul style="list-style-type: none"> 6月の千種区アジサイ月間をPRするとともに、写真の募集や写真撮影講習会を開催し、8月にあじさいひろば、10月に星ヶ丘ギャラリーで写真を展示。 茶屋ヶ坂公園において、7月にアジサイ剪定講習会（参加者43人）や1月に寒肥講習会（参加者17人）を実施。 区内公所、公園等に計345株を植栽したが、新規の地区への配布ができなかった。 	C

② 元気で、皆がつながる、温かいまちづくりをすすめます

取り組み名	取り組み結果	評価
(1) 千種区民まつり 目標：参加者満足度100%	<ul style="list-style-type: none"> 10月1日に、吹上公園・中小企業振興会館7階で開催。「すみだいまち 80年のちくさ」をテーマに区政施行80周年を祝い、記念式典やスタンプラリーを実施したほか、区内高校生参加企画、合唱や演奏をはじめ来場者参加型の企画イベントなどを実施。（満足度97.9%） 	B
(2) 文化芸術活動の振興	<ul style="list-style-type: none"> 5月と10月に、華道協会と連携して生け花展（入場者延べ990人）を開催。 10月に、区民美術展（出展作品計120点、入場者延べ325人）を開催し、区ウェブサイトに入賞作品を掲載。 開館15周年の千種文化小劇場と共催して俳句・川柳コンクールを開催し、俳句部門33句、川柳部門36句、子ども部門139句の応募の中から、11月に千種文化小劇場で表彰式（参加者80人）を実施するとともに、区ウェブサイト及びあじさいひろばに入賞作品の掲載・展示を実施。 	B
(3) 生涯スポーツの振興	<ul style="list-style-type: none"> 年間を通じて各種スポーツ大会（参加者延べ3,690人）を開催。 6月に区レク・バレー100周年記念大会を開催。 	B

③ 親しみやすく特色のある情報を発信します

	取り組み名	取り組み結果	評価
(1)	マスコットキャラクター 「こあらっち」のPR 【拡充】	<ul style="list-style-type: none"> ・着ぐるみ2体目を作成するとともに、あじさいひろばに「こあらっち」を常設展示。 ・区のイベントやキャンペーン、地域や他区のイベント等へ参加してPRを実施。(区民アンケートにおける認知度36.3%) <u>2体での稼働でありながら、年間44回の参加にとどまった。</u> ・「こあらっち」グッズ(バイザー、トートバッグ、ぬいぐるみ、結婚お祝いカード等)を作成し、区事業などで配布。 	C
(2)	千種区の魅力紹介映像 【千種区独自】	<ul style="list-style-type: none"> ・名古屋市立大学との協働により、区内の「冬」の見どころをテーマに千種区の魅力スポットを紹介するDVD「こあらっちのお散歩レポート第4弾」を作成し、伏見ミリオン座にて完成上映会を実施。 ・映像をあじさいひろばで毎日放映し、また、区役所以外の市民利用施設(図書館、生涯学習センター、香流橋プール、東山スカイタワー、星ヶ丘自動車学校、星ヶ丘ボウル)で放映。 	B
(3)	あじさいひろば	<ul style="list-style-type: none"> ・常設展示のほか、企画展示として、各種パネル展示、写真展、作品展などにおける作品を展示し、年間を通して隙間なく広報を展開。 	B
(4)	千種区魅力PR誌 【新規】	<ul style="list-style-type: none"> ・「地下鉄駅から歩いて行ける千種区の魅力スポット」をコンセプトに、歴史、文化、商業スポット等の魅力を掲載し、外国人市民にもわかりやすく英訳の付記やナンバリングサインにする等の工夫をしたPR誌を発行。(部数2,000部) ・<u>発行時期が年度末にずれ込み、効果的な配布方法等について十分な検討を行えなかった。</u> 	C

2-Ⅱ 快適で、環境にやさしいまち

① きれいで気持ちが良いまちづくりをすすめます

取り組み名	取り組み結果	評価
(1) 空家の適切な管理の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方より情報提供のあった空家について、文書等による適切管理の依頼により、空家による雑草の繁茂や害虫発生などの問題の27件に適切な管理がされた。また、11件は空家の撤去や新築物件の建設などにより問題が解消。 ・関係公所による千種区空家等対策プロジェクトチーム会議を2回開催。 	B
(2) 空地进行をきれいにする運動 目標：空地の除草実施率95%以上	<ul style="list-style-type: none"> ・6月から、各学区の協力を得て、空地进行をきれいにする運動を進め、空き地の草刈りや樹木の剪定を呼びかけた結果、対象箇所での除草が実施。(実施率94.7%) 	B
(3) ペットの飼い主マナーの向上 【拡充】 目標：「あなたとペットのための防災教室」2回以上開催	<ul style="list-style-type: none"> ・千種わんダフルサポーターに943人(累計)が登録。 ・職員によるパトロールや学区等との協働によるパトロール(計21回)を実施。 ・なごやかキャットサポーターに48人(累計)が登録し、見守り地域が5地域(累計)に拡大。 ・ペットの飼い主マナー向上の啓発のため、ペットの飼い主マナー向上の啓発おさんぽバッグを配布。(3,474件) ・あなたとペットのための防災教室を5回開催。 	A

② 環境にやさしいまちづくりをすすめます

取り組み名	取り組み結果	評価
(1) 千種区クリーンキャンペーン	<ul style="list-style-type: none"> ・6月に、全15学区(参加者延べ3,111人)で、小学校や公園を中心にクリーンウォーキングや啓発活動を、区民との協働で実施。 	B
(2) 緑のカーテンの普及	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネ等の環境保全に理解と関心を深めてもらうため、5月に緑のカーテンづくり講習会(参加者27人)を実施。 	B
(3) 資源・ごみの分別等の周知	<ul style="list-style-type: none"> ・広報なごやと区役所1階行政情報モニターに、資源・ごみの分別方法等について毎月掲載。 ・3月24日から4月10日まで、区役所にごみ案内所を設置し、転入者を中心にごみの分別についてPRを実施。 ・小学4年生を対象に、ごみ分別を学んでもらう出前講座を3回開催。 ・6月と11月に、ごみの分別マナーアップキャンペーンを実施。 ・10月に「名古屋のごみ減量・資源化ガイド」を全戸配布し、資源・ごみの適量排出の啓発を実施。 ・区内2か所に設置した「小型家電回収ボックス」で、小型家電のリサイクルを推進。 	B

重点推進施策3 利用しやすい、信頼される区役所づくり

3-I 区民サービスの向上、親しまれ、信頼される区役所

① お客さまの立場になって親切で丁寧な対応に努めます

	取り組み名	取り組み結果	評価
(1)	窓口環境の整備 【拡充】	<ul style="list-style-type: none"> ・フロア案内体制の最適化に努めるとともに、千種区華道協会の協力により、1階に生け花を展示。 ・新たにタブレット端末のテレビ電話などを利用し、障害のある方や外国語を話すお客様と円滑なコミュニケーションを図った。 ・待合者が快適に待ち時間を過ごせるように、1階市民課、保険年金課の長いすを交換。 	B
(2)	接遇の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・4月に、全所属において接遇・CS向上宣言を策定し、年間を通じて実践。 ・10月に、外部講師によるクレームの一次対応の基本的なスキルを習得する接遇研修を実施。(参加者20人) ・11月に、窓口アンケートを実施。(満足度98.0%) 	B

② 職員一人ひとりが意識改革に努め、業務改善に取り組みます

	取り組み名	取り組み結果	評価
(1)	業務改善 目標：すべての部署で実施	<ul style="list-style-type: none"> ・すべての部署で業務改善「すみやか業務改善運動」の取組を実施。 	B
(2)	庁舎内環境の改善	<ul style="list-style-type: none"> ・区役所2階にキッズコーナーを整備 ・講堂外階段の点字ブロック、地下駐車場の側溝、南側スロープ部分の波板等の補修工事を実施。 	B

3-Ⅱ 情報の提供・区民ニーズの把握

① 区政に関する情報提供を充実します

取り組み名	取り組み結果	評価
(1) 広報なごや（区版） 目標：掲載内容の満足度 95%以上	<ul style="list-style-type: none"> 毎月、その時期にあった話題を特集するとともに、12月、3月にコラム記事（こあらっちレポート）を掲載するなど、身近で役立つ情報をわかりやすく提供。（掲載内容の満足度91.5%） 	B
(2) 学区広報板等の活用	<ul style="list-style-type: none"> ポスターを学区掲示板に掲出したり、チラシを町内会や自治会で回覧するなどして、防災、防犯、交通安全等の各種行政情報を広く周知。 	B
(3) 区ウェブサイト 目標：前年度比10%増 ① 記事更新件数 ② 区ウェブサイトのアクセス数	<ul style="list-style-type: none"> 区ウェブサイトの記事更新件数は、205件（前年度164件）で前年度比25%増 アクセス数は530,696件（前年度523,760件）で前年度比1.3%増 	B

② 区民の皆さまのご意見をきちんとお聴きします

取り組み名	取り組み結果	評価
(1) 区民意識調査（区民アンケート）	<ul style="list-style-type: none"> 区内在住の満18歳以上の男女2,000人に無作為抽出でアンケートを実施。（回答623人、回収率31.1%） アンケート結果に基づき、次年度のあじさいプラン2018の策定に向けた方針づくりに活用。 	B
(2) 学区担当制	<ul style="list-style-type: none"> 各学区を担当する職員が、学区の防災訓練や敬老会、成人式等に参加。 あじさいプラン2017の学区連絡協議会での説明などに併せて、地域の要望事項の把握に努めた。 	B
(3) 千種区区民会議	<ul style="list-style-type: none"> 7月に、日頃から区政にご協力いただいている方を対象に、「区民ブロック会議」を開催。（参加者103人） 11月3日に公募により区内在住、在勤、在学の方を対象に「区民の集い」を開催。若い人の意見も聴取を目的とし、区内の高校生や大学生が参加。（参加者：在住12人、在勤3人、在学10人） 	B